

令和3年2月2日

緊急事態宣言延長に伴う市長コメント

本日の国の緊急事態宣言の延長を受けて

現在、本市の陽性患者数の推移は、減少傾向となっています。

このことはひとえに市民の皆様の感染拡大防止の取組への御協力のおかげだと思います。

一方で、医療現場のひっ迫状況はいまだ継続しており、入院患者数は依然高止まりの傾向にあります。

市民の皆さまには引き続きご不便をおかけしますが、医療現場のひっ迫を解消し、市民の健康と安全を守るためには、再び陽性患者数が増加していかないように、今しばらくの御協力をお願いいたします。

川崎市長 福田紀彦